

PoCをすぐに始められるIoT基盤

Trackrr.io IoT Development Platform

サーバーレステクノロジーによる初めてのIoT

Trackrr.io（トラッカーアイオー）とは？

Trackrr.ioは、AWS（アマゾンウェブ サービス）のクラウドマネージドサービスをフル活用するサーバーレスアーキテクチャで構成されたIoTプラットフォームサービスです。スマートフォンなどの安価なデバイスや各種IoTデバイスで、位置情報やさまざまなセンサー情報を蓄積し、その結果をAPI提供するためのIoTプラットフォームを提供します。また、IoTプラットフォームと連携するための独自システムの開発、ビッグデータへの蓄積やマシンラーニング等への連携も可能です。



1) 自由な情報を記録可能

プラットフォーム上に記録する情報は、位置や時刻情報など定型情報の他に、Jsonフォーマットであれば、利用者が自由に指定することができます。

2) 各種デバイス用SDK

デバイス用に用意されたSDKを利用することで、IoTデバイスからTrackrr.ioに接続することが可能です。Android、Java、JavaScriptで開発されたSDKが用意されています。

3) AWSが基盤のサーバーレス

AWSのクラウドマネージドサービスをフル活用するサーバーレスアーキテクチャで構成されているため、スモールスタートに加え、高い拡張性を保証しています。

AWSを利用したサーバーレスで構成される優位性

Small start 柔軟性

一般的なAP + DBアーキテクチャと比べ、サーバーやミドルウェアのセットアップが不要なため、スモールスタートすることが可能です。また、アプリケーションレベルの疎結合な構成のため、変更にも柔軟に対応可能です。

Scalability 拡張性

数百、数十万の処理に対するスケールが考慮されたマネージドサービスを利用するため、スケールするための設計や作業をクラウドサービスプロバイダ（AWS）に任せることが可能です。

Low cost 低コスト

月額でコストが掛かるようなサーバー費用が不要で、処理した分の従量課金となるため、PoC等の検証フェーズでは不要なコストが掛からず低コストとなります。また、サーバーのメンテナンスコストも不要です。

株式会社スタイルズでは、Trackrr.io IoTプラットフォームを利用した、IoTシステムコンセプトの検証（PoC：Proof of Concept）から本番導入までの企画・システム設計・運用保守までをマネージドサービスで提供いたします。AWS上のAWS IoT / AWS Lambda / Amazon Kinesisなどをフル活用した、IoTシステムを安価に、スピーディーに構築することが出来ます。

IoTプラットフォームを構成する各種機能

IoTをすぐに始めるために、Trackrr Service API、Trackrr Device SDK、Trackrr Management Consoleの3機能が用意されています。

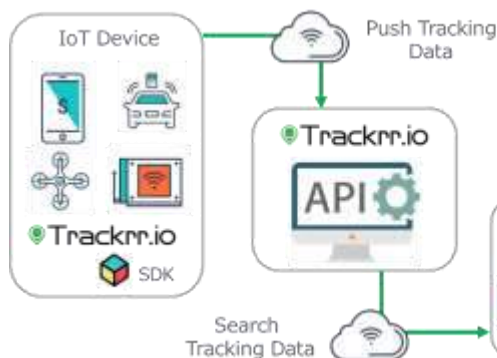
Trackrr Management Console

デバイスの登録や管理を行うWEB画面



Trackrr Service API

センシングされた結果を取得



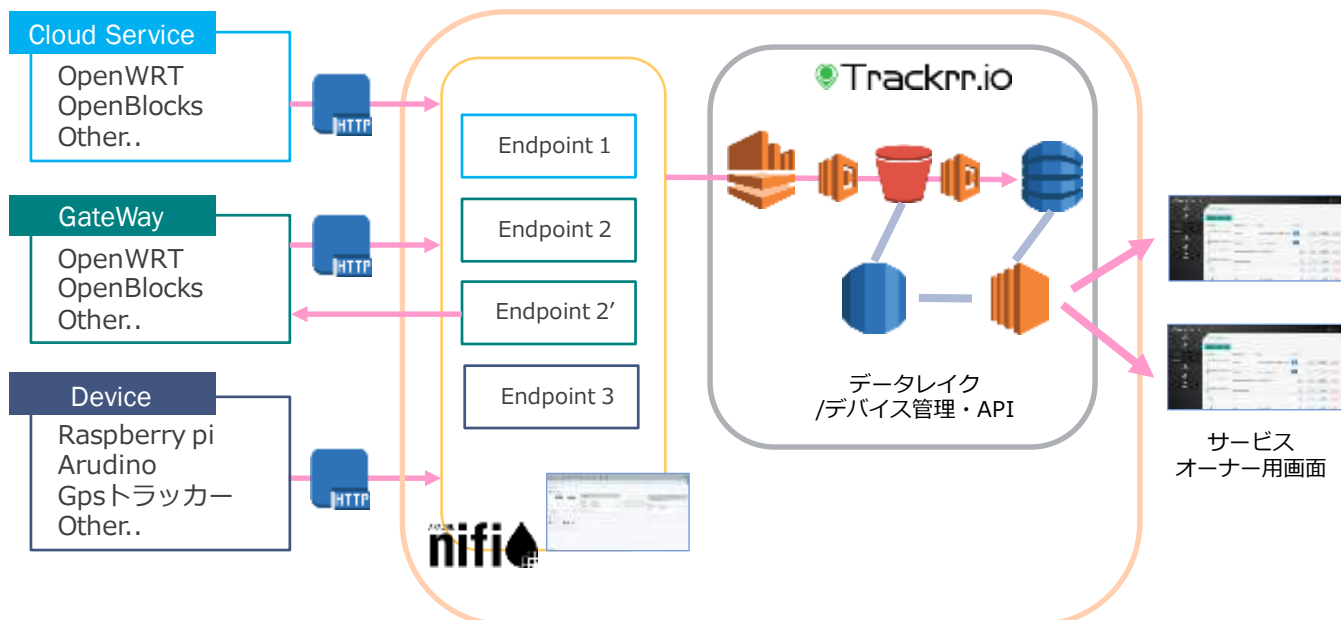
Trackrr Service SDK

プラットフォームに接続するためのSDK

ユースケース

電気設備会社向けPoCシステム

- ①デバイスの多様性を吸収するエンドポイントの構築
- ②ユーザで設定可能なダウンリンク設定画面



AWS等クラウドの特性を活かしたシステム開発サービスのお問合せは

株式会社スタイルズ

〒101-0052

東京都千代田区神田小川町1-2 風雲堂ビル 6F

☎ 03-5244-4111 技術戦略グループ

🌐 <https://www.stylez.co.jp/contacts/>

✉ web-contact@stylez.co.jp